

氏名 有田 真己	
所属と職位	医療保健学部 理学療法学科 助教
主な資格と学位	修士(人間科学), 博士(保健医療科学) 理学療法士, 認定理学療法士(介護予防, 地域理学療法), 介護予防・地域包括ケア推進リーダー
プロフィール	2004年 藤リハビリテーション学院 卒業 2015年 早稲田大学大学院人間科学研究科 修士課程修了 2017年 茨城県立医療大学大学院 博士課程修了 2013年 目白大学保健医療学部理学療法学科 助教 2014年 つくば国際大学医療保健学部理学療法学科 助教(在職中)
研究分野 研究テーマ	リハビリテーション科学・福祉工学 応用健康科学
主な所属学会	日本理学療法士協会, 日本健康心理学会, 日本保健科学学会, ほか
主な担当科目	地域理学療法学, 高齢者障害基礎・評価・治療学, 生活環境論実習, 生理学実習, 義肢装具学実習
主な著書・論文	<p>【論文】</p> <p>有田真己, 岩井浩一, 万行里佳: 定期的な運動による効果の実感を認識する日常生活場面および身体部位. 理学療法学, 46(2); 99-106. 2019.</p> <p>・万行里佳, 山田巧実, 新井武志, 有田真己: 介護予防事業参加者を対象とした運動機能評価と基本チェックリストとの関連について. 日本保健科学学会誌, 19(4); 195-203. 2017.</p> <p>・有田真己, 万行里佳, 岩井浩一: 施設および在宅での実施を想定した運動種目に対する自信の差およびセルフ・エフィカシーとの関連. 理学療法学, 43 (2); 90-97. 2016.</p> <p>・渡邊勸, 岩井浩一, 山口忍, 小林聖美, 有田真己, 勝村亘, 宮崎茜: 地域包括ケアシステム推進に向けた理学療法士の地域活動実践評価尺度の開発と信頼性, 妥当性の検討. 理学療法科学, 2015. 30 (5); 745-753.</p> <p>・有田真己, 竹中晃二, 島崎崇史: 高齢者における在宅運動セルフ・エフィカシー尺度の開発. 理学療法学, 2014.41(6); 338-346.</p> <p>【学会発表】</p> <p>International Society of Physical and Rehabilitation Medicine World (2019)</p> <p>World Confederation for Physical Therapy (2019)</p> <p>日本理学療法学会大会 (2017, 2016, 2015, 2014, 2013)</p> <p>International Congress of Behavioral Medicine (2016, 2014)</p>
主な社会活動	いちほら病院健康教室運営
e-mail	n-arita@tius.ac.jp